



# 「3.11」後の日本におけるエネルギー問題の構造を考える

特別企画シンポジウム



(写真出所) 経済産業省資源エネルギー庁, 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構, 東京電力株式会社, SB エナジー株式会社

経済発展、エネルギー安全保障、環境保全のトリレンマ問題に加えて、安全性と持続可能性の問題が大きな社会問題となっています。こうした時代であるからこそ、日本のエネルギー問題の現状を意欲的に探究し、かつ、長期的な視野に立って、日本のエネルギー需給のあるべき姿を考えるべきです。今回は、著名なエネルギー専門家を招聘し、熱く語り合いたいと思います。ぜひ皆様のご参加をお待ち申し上げます。

平成 26年 10月 8日(水) (開場 12:30) 13:00 ~ 14:45

**会場** 京都産業大学 5号館 5406教室 **参加費無料・要申込**

**講師**

- ▶ 石井 彰 氏 (エネルギー・アナリスト、エネルギー・環境問題研究所代表)
- ▶ 真野 秀太 氏 (SB エナジー株式会社、渉外部マネージャー)

**対象** 一般、本学学生・教職員

**内容** ▶ 第一部 基調講演 ▶ 第二部 質疑応答



石井 彰 氏



真野 秀太 氏

○参加申込み 一般の方で参加を希望される方は、下記大学ホームページからお申し込み下さい。  
(先着受付 50 名様迄) ※本学学生・教職員は、事前の参加申し込みは不要です。

<http://www.kyoto-su.ac.jp/>